



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 OATアグリオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4979 URL https://www.oat-agrio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 尚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 重内 俊之 TEL 03-5283-0262
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満端数切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	12,951	12.4	1,831	30.1	1,895	46.1	1,320	65.8
2020年12月期第2四半期	11,522	△10.7	1,408	3.0	1,298	7.6	796	7.4

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,858百万円 (250.7%) 2020年12月期第2四半期 529百万円 (103.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	243.64	—
2020年12月期第2四半期	147.10	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	30,700	9,267	27.5	1,553.27
2020年12月期	28,848	7,632	23.9	1,271.42

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 8,439百万円 2020年12月期 6,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,200	9.4	1,790	18.3	1,740	29.2	1,180	40.9	217.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	5,536,000株	2020年12月期	5,536,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	102,344株	2020年12月期	124,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	5,418,552株	2020年12月期2Q	5,412,046株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化により、一部地域において緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置が断続的に実施されるなど予断を許さない状況が続きました。また、新型コロナウイルスワクチンの接種が本格化してきているものの、接種の体制に課題が残るとともに、感染力が強い変異株の感染拡大状況により、新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通すことができず、雇用情勢の悪化など経済活動の停滞が続くものと見られ、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。一方、世界経済は、ワクチンの普及状況や、経済を立て直すための財政支出の規模などによって国ごとにばらつきがあり、新型コロナウイルス感染症による経済回復の格差、一部の国の回復の遅れが社会的な緊張の高まりを招く恐れがあり、更に、経済活動の正常化が進んでいる国でも変異ウイルスの拡大リスクが潜んでいるため、未だ経済活動に与える影響が懸念されます。

このような経営環境のもと、当社グループは、市場優位性が高くなった国や地域への積極的な販売活動、当社グループ会社が新規に農薬及び肥料登録を行った国々に対する製品販売、当社グループ会社のネットワークを使った国内外への製品展開、施設園芸栽培製品の積極的な販促活動などの販売活動に注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は129億51百万円(前年同四半期比14億29百万円増加、同12.4%増)、営業利益は18億31百万円(前年同四半期比4億23百万円増加、同30.1%増)、経常利益は18億95百万円(前年同四半期比5億97百万円増加、同46.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億20百万円(前年同四半期比5億24百万円増加、同65.8%増)となりました。

なお、当社グループの第1四半期及び第2四半期連結会計期間の経営成績は、国内農薬事業を中心に需要盛期に備えた出荷が集中するため、売上高及び営業利益等が他の四半期会計期間と比較して多額となる傾向にあります。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の経営成績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野において、国内農薬市場では、競合農薬メーカーの新薬殺虫剤等の影響を受けて殺虫剤「ハチハチ」、水稻除草剤などの販売が前年同四半期比で減少したことにより売上高が減少いたしました。一方、海外農薬市場では、殺虫剤「オンコル」、殺ダニ剤「ダニサラバ」の販売が前年同四半期比で増加したことにより売上高が増加しました。その結果、農薬分野の売上高は63億36百万円(前年同四半期比1億54百万円増加、同2.5%増)となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野においては、バイオスティミュラント剤「アトニック」、施設園芸用肥料「養液土耕肥料」、「OKシリーズ」などの販売が前年同四半期比で増加したことにより売上高が増加いたしました。更に、オランダのBlue Wave Holding B.V.では、個人を中心とした花卉需要の増加により売上高が増加いたしました。その結果、肥料・バイオスティミュラント分野の売上高は66億14百万円(前年同四半期比12億74百万円増加、同23.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は307億円で、前連結会計年度末に比べ18億51百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の減少2億34百万円、受取手形及び売掛金の増加23億93百万円、商品及び製品の減少1億51百万円、のれんの減少67百万円によるものであります。

負債につきましては214億32百万円で、前連結会計年度末に比べ2億17百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加2億23百万円、支払手形及び買掛金の増加7億86百万円、長期借入金の減少7億92百万円によるものであります。

純資産は92億67百万円で、前連結会計年度末に比べ16億34百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加11億3百万円、為替換算調整勘定の増加3億95百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は33億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億93百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、8億39百万円の収入（前年同四半期は59百万円の支出）となりました。主な収入要因は税金等調整前四半期純利益18億93百万円、減価償却費4億14百万円、仕入債務の増加7億48百万円、たな卸資産の減少2億円等によるものであります。また、主な支出要因は売上債権の増加23億21百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、90百万円の支出（前年同四半期は1億14百万円の支出）となりました。主な収入要因は定期預金の払戻58百万円等であります。また、主な支出要因は有形固定資産の取得による支出57百万円、無形固定資産の取得による支出84百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、9億90百万円の支出（前年同四半期は8億55百万円の収入）となりました。主な収入要因は短期借入金の増加2億38百万円によるものであります。また、主な支出要因は長期借入金の返済による支出9億15百万円、配当金の支払額2億15百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2021年8月10日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,736	3,501
受取手形及び売掛金	5,418	7,811
商品及び製品	2,642	2,491
仕掛品	355	408
原材料及び貯蔵品	1,475	1,443
その他	870	683
貸倒引当金	△55	△69
流動資産合計	14,441	16,270
固定資産		
有形固定資産	3,623	3,534
無形固定資産		
のれん	6,497	6,430
顧客関係資産	2,780	2,777
その他	394	445
無形固定資産合計	9,672	9,653
投資その他の資産	1,110	1,242
固定資産合計	14,406	14,430
資産合計	28,848	30,700
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,031	2,818
短期借入金	6,558	6,782
未払法人税等	192	515
賞与引当金	31	32
売上割戻引当金	42	124
返品調整引当金	16	17
損害賠償引当金	46	22
その他	1,888	1,678
流動負債合計	10,807	11,991
固定負債		
長期借入金	8,673	7,881
退職給付に係る負債	280	273
繰延税金負債	938	934
その他	515	351
固定負債合計	10,408	9,441
負債合計	21,215	21,432

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,410	2,388
利益剰余金	4,680	5,783
自己株式	△162	△133
株主資本合計	7,390	8,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	140
為替換算調整勘定	△557	△162
退職給付に係る調整累計額	△41	△38
その他の包括利益累計額合計	△509	△60
非支配株主持分	751	827
純資産合計	7,632	9,267
負債純資産合計	28,848	30,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	11,522	12,951
売上原価	6,064	6,813
売上総利益	5,457	6,137
販売費及び一般管理費	4,049	4,306
営業利益	1,408	1,831
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	5	5
為替差益	—	79
受取保険料	—	29
その他	22	34
営業外収益合計	36	154
営業外費用		
支払利息	102	87
支払手数料	—	0
為替差損	34	—
その他	9	3
営業外費用合計	146	90
経常利益	1,298	1,895
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	—	0
減損損失	4	4
子会社清算損	4	—
特別損失合計	10	5
税金等調整前四半期純利益	1,288	1,893
法人税、住民税及び事業税	454	607
法人税等調整額	△9	△91
法人税等合計	444	516
四半期純利益	844	1,377
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	57
親会社株主に帰属する四半期純利益	796	1,320

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	844	1,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	50
為替換算調整勘定	△311	428
退職給付に係る調整額	9	3
その他の包括利益合計	△314	481
四半期包括利益	529	1,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502	1,769
非支配株主に係る四半期包括利益	27	89

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,288	1,893
減価償却費	422	414
のれん償却額	279	299
減損損失	4	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11	△8
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	—	△25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	11
返品調整引当金の増減額(△は減少)	0	0
売上割戻引当金の増減額(△は減少)	99	82
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△14	△12
支払利息	102	87
株式報酬費用	—	5
為替差損益(△は益)	△1	△9
受取保険金	—	△29
固定資産除売却損益(△は益)	0	△2
子会社清算損益(△は益)	4	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,945	△2,321
たな卸資産の増減額(△は増加)	578	200
仕入債務の増減額(△は減少)	△253	748
その他	△51	△138
小計	515	1,202
利息及び配当金の受取額	11	14
利息の支払額	△102	△78
保険金の受取額	—	29
法人税等の支払額	△397	△303
損害賠償金の支払額	△86	△25
営業活動によるキャッシュ・フロー	△59	839
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	70	58
定期預金の預入による支出	△97	△7
有形及び無形固定資産の売却による収入	43	2
有形固定資産の取得による支出	△86	△57
無形固定資産の取得による支出	△41	△84
その他	△2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,480	238
長期借入金の返済による支出	△401	△915
長期借入れによる収入	79	—
リース債務の返済による支出	△78	△87
配当金の支払額	△216	△215
非支配株主への配当金の支払額	△6	△9
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	855	△990
現金及び現金同等物に係る換算差額	△135	47
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	546	△193
現金及び現金同等物の期首残高	3,328	3,527
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,875	3,334

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。